

2025 年度 一般社団法人 全日本学生バドミントン連盟

第 1 回 理事会 議事録

日 時：2025 年 5 月 19 日（月） 19 時～20 時 25 分

場 所：Web 会議

出席者：常務理事；代表理事・会長北見正伸、理事平野泰宏、理事井上 翼、
理事大束忠司、理事渡辺英次、理事有吉晃平、理事古財和輝
監 事；町並美保、喜多 努

定足数：常務理事 6 名・代表理事 1 名出席で定足数を満たしている。

議事録署名人：代表理事・会長北見正伸、理事平野泰宏を指名。

『議題』

【承認案件】

(1) 法人登記業務委託費（TMI 総合法律事務所：資料 1）

資料 1 に基づき北見会長から説明があり、定款認証（公証役場）及び法人登記（法務局）並びに公印作成等の法人登記業務委託費 ¥237,320 を指定口座に支払うことが承認された。

(2) 会計監査業務委託契約及び委託費（永和総合事務所：資料 2）

資料 2 に基づき、北見会長から通常であれば会計監査業務委託費は ¥46 万（10 万+3 万×12 カ月）であるところを、永和総合事務所のご厚意により ¥16 万で契約案が提示されている説明があった。

契約内容の業務分担は、全日本学連が「帳簿作成」、永和総合事務所が「税務処理関係・決算書類等の会計処理関係」である。

以上、審議の結果、資料 2 に記載されている契約内容及び委託費で会計業務を永和総合事務所に委託することが承認された。

(3) 社員届出一覧（資料 3）

理事会に届け出された社員届書の名簿（資料 3）に基づき審議した結果、2025 年度一般社団法人全日本学生バドミントン連盟の社員 15 名（設立時社員・7 地区学連会長・7 地区学連委員長）が承認された。

(4) （一社）大学スポーツ協会（ユニバス）入会（資料 4）

平野常務理事から（一社）大学スポーツ協会への「入会申込書」及び「誓約書」（資料 4）の説明があり、昨年度は NF として（公財）日本バドミントン協会が代理入会していたが、審議の結果、2025 年度から（一社）大学スポーツ協会に正式入会することが承認された。

(5) 副会長選任

一般社団法人全日本学生バドミントン連盟副会長に常務理事平野泰宏氏を全会一致で承認した。任期は 2025 年度から 2 年間とする。

(6) 常務理事業務分担及び全日本学生委員会委員業務分担（資料 5）

資料5に基づき、北見会長から運営本部業務分担及び各分担業務を執行する業務執行理事並びに総務部長・競技部長・広報部長が提示され、全会一致で承認された。

また、会計担当者（大人1名・学生1名）及び全日本学連学生委員の業務分担が提示された。

（7） スポンサー契約更新状況（資料6）

協賛企業：ラクリ・ジール・ラリード・部活メディア・マイナビ・Jシップ・
（ヨネックス・ファイテン・ジョブサーカス・リンクススポーツ）

資料6に基づき、渡辺常務理事から「(株)ラリード」及び「ラケットククリエイティブ株式会社」のスポンサー契約書が提示され、加えて他企業の協賛締結進行状況の説明があった。

- ① 「(株)ラリード」については、正式契約締結に向けて早急に対応する。
- ② 「ラケットククリエイティブ株式会社」については、学連名を修正した後、正式契約締結に向けて早急に対応する。
- ③ 北見会長から、現時点でスポンサー契約協議が進行中の企業については、年度事業計画予算処置の観点から、スピード感をもって対応してもらいたい要望が出された。
- ④ 協賛企業から要望の多い「協賛企業紹介の場と時間設定」については、運営本部会議（6月上旬予定）で早急に（少なくとも東西インカレ組み合わせ会議前の6月～7月）には結論を得ること。
- ⑤ 有吉常務理事から、全日本学連 H.P.の管理画面の更新・全日ロゴの刷新・バナー内容の改善・現行情報とアーカイブ情報の分離等の説明があった。
- ⑥ 北見会長から、スポンサー契約企業の更新・追加に伴う広告データ内容の変更（全日本学連 H.P.バナー・大会プログラム広告・大会配信映像広告等）を広報部と広報部学生委員から各大会主管学連に周知を図る対応をするように要望が出された。

以上、審議の結果承認された。

（8） 大会交付金変更

全日本選手権大会：日バ；150→100万円・全日；200→250万円

全日本大学対抗戦：日バ；50→100万円・全日；150→100万円

東西インカレ大会：（東日本）全日；250万円

（西日本）全日；250万円

北見会長から、（公財）日本バドミントン協会からの大会交付金の変更に伴い、全日本学連から各大会主管学連への交付金を変更する旨の提案があった。

各主管学連への交付金の総額に変更はないが、大会予算編成及び予算書作成の際に注意するように、総務部と総務部学生委員から各主管学連に周知するように要望が出された。

（9） 細則（資料7）

資料7に基づき、井上常務理事から一般社団法人全日本学生バドミントン連盟「細則」について説明があり、全会一致で承認された。

(10) 主催大会組み合わせ基準（資料 8）

資料 8 に基づき、大東常務理事から一般社団法人全日本学生バドミントン連盟「主催大会組み合わせ基準」について説明があり、全会一致で承認された。

(11) 月次事業計画&予算・決算&残高計算書（資料 9）

資料 9 に基づき、北見会長から年間の事業執行に伴う予算消化状況を把握するため、加えて次月の事業計画執行の可否を判断するため、月毎の事業計画と予算消化状況を記載した計算書の作成を総務部（会計）に要望が出され、全会一致で承認された。

【報告事項】

(12) 全日本学連 H.P.内容変更：担当部署メールアドレス・アーカイブ

井上常務理事並びに有吉常務理事から H.P.に担当部署メール作成及び記載情報のアーカイブ作成の進捗状況の報告があった。

(13) 全日本学生バドミントン選手権大会（準決・決勝）の映像配信の件

→（公財）日本バドミントン協会

北見会長から、全日本学生バドミントン選手権大会の準決勝・決勝の試合を（公財）日本バドミントン協会が映像配信するとの連絡があったので、競技部及び広報部において連絡担当者を配置する等、対応に遺漏のないように要望が出された。

【確認事項】

(14) 1 種大会&東西インカレに関する各部の運営分担：担当理事&全日学生委員
（総務・広報・競技）

式典；日バ&全日準備品・競技運営・映像配信

1 種大会敗者審判制・東西インカレ；個人戦スーパーシード・
団体戦 3 位決定戦

運営本部会議（6 月開催予定）にて周知を図ることを確認した。

(15) 連盟名称変更に伴う各部の対応：「一般社団法人」もしくは「(一社)」

対外書類・要項・横断幕・賞状・優勝杯・レプリカ等

運営本部会議（6 月開催予定）にて周知を図ることを確認した

(16) 会計処理システム・預金口座名義変更

北見会長が金融機関と連絡を取り、会計担当者に対応する。

(17) 各部（各業務執行理事）報告：総務部・広報部・競技部

大東常務理事（競技部）から、日本学生ポイントランキングの活用について（例：ドロー自動作成等）浅見氏からレクチャーを受ける機会を設けてほしいとの要望があり、運営本部会議（6 月開催予定）で日時・場所等の対応することを確認した。

(18) その他

① 海外高校から入学生の大会参加資格の件：細則第 11 条・第 12 条

当該学生は、国籍は日本であり、大学入学資格は帰国子女等と同様の扱いとなると思われるので、一般学生と同等に大会参加は可能であると確認した。

以上

議事録署名人

一般社団法人法全日本学生バドミントン連盟

代表理事・会長 北見正伸

常務理事・副会長 平野泰宏

監 事 町並美保

監 事 喜多 努